



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
(URL) <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2006年12月19日

北海道と「災害時における飲料の供給等 防災に関する協力協定」を締結します。

災害時の飲料提供と平常時の地域防災力の強化

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 社長：北島義俊）は、北海道との間で、災害時における飲料水の確保と平常時の地域防災力強化のため「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」を締結することといたしましたので、お知らせいたします。

この協定の目的は、北海道内に地震、風水害その他の大規模災害又は武力攻撃災害が発生し又は発生のおそれがある場合（以下、「災害時」という。）に、当社と北海道が協力して、飲料の供給、災害情報の提供及び当社施設・設備等の活用による応急対策を実施するとともに、平常時の地域住民及び当社従業員の防災意識の高揚により地域防災力の強化を図るためのものです。

その具体的な取組みは、災害時に、道からの要請により(1)飲料の供給(2)災害対応型自動販売機機内在庫の無償提供(3)一次避難所や応急対策拠点としての当社敷地・建物の提供に協力します。また、平常時は(1)自動販売機に地域防災マップの貼付(2)市町村施設への災害対応自販機の設置(3)当社従業員からの災害情報の提供(4)北海道防災情報システムの災害情報携帯メール配信登録などに協力をして、地域防災力の強化に貢献いたします。あわせて、本協定締結に伴い北海道庁1Fロビーに災害対応型自動販売機を設置いたします。

なお、本協定を北海道と締結することにより、包括的に各市町村との間においても同様の取組みをすすめてまいります。

当社は、「変化への挑戦～北の大地と共に～」をスローガンに、“さわやかさとうるおい”を提供し、地域社会に信頼され、ともに発展していくことを目指しています。

これからも事業活動を通じて、地域社会に貢献してまいります。

北海道との協定調印式実施のお知らせ

日時：12月22日（金）午後2時30分より

場所：札幌市中央区北3条西6丁目 北海道庁舎3F会議室

出席予定者：北海道知事 高橋 はるみ

当社 代表取締役専務 角野 中原

(ご参考)

災害対応型自動販売機の特徴

当社は、地域貢献活動の一環として、「災害対応型自動販売機」の導入を進めております。この自動販売機は、電光掲示板を通じて文字情報を表示することが可能で、平常時は速報ニュースやお知らせなどを、緊急時には災害情報を表示することができます。また、災害時に遠隔操作によって無償で清涼飲料水を提供すること（フリーベンド）が可能です。

1. NTTドコモのD o P a網を利用し、インターネット通信を利用したタイムリーな情報提供
 - ニュース配信
 - 時報
 - 各自治体からのお知らせ
 - 災害情報
2. 災害時、インターネット操作により機内飲料水の無償提供が可能

災害対応型自動販売機の設置状況

当社は、釧路市、恵庭市、白糠町との間で、「災害時における飲料の提供に関する協定」を締結して、15台が自治体庁舎等に設置しています。

また、北海道開発局と協働で後志地区の「道の駅」や「しりべしiセンター」等に13台設置しております。

「しりべしiセンター」とは、後志地域の市町村が開設するインフォメーション・センター（観光案内所）のことで、各地域が発信する情報を「しりべしiネット」というHPを通じて共有し、新鮮で魅力ある地域情報を親切に提供する場所です。

北海道に対する提案概要

当社は、北海道エリアを販売地域として清涼飲料水の製造販売を行っており、全道に営業拠点及び物流拠点として27箇所の事業所を有しています。

また、自動販売機は全道で約50,000台を保有するとともに、新たに「災害対応型自動販売機」を各自治体との協定に基づき設置しております。

これらのことから、北海道との間で防災に関する協定を締結することで協力関係を確固たるものとし、災害時の飲料確保、さらには当社が保有する資産を活用した防災活動に貢献できるものと考えております。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報部 広報課

011-888-2091